

# 令和 7年度予算見積調書

課室名：医療整備課  
 担当名：地域医療対策担当  
 内線：3531

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
S110	遠隔妊産婦モニタリング支援設備を活用した産科医療体制整備事業			一般会計	衛生費	医薬費	医務費	周産期医療体制整備費		
事業期間	令和 4年度～	根拠法令	医療施設運営費等補助金及び中毒情報基盤整備事業費補助金 交付要綱、周産期医療対策事業等実施要綱			針路 分野施策	03 0303	介護・医療体制の充実 地域医療体制の充実	SDGsゴール 3 SDGsターゲット 3-1, 3-2	
1 事業概要 高度な周産期医療の資源が少ない地域の一般産科医療機関に対し、周産期母子医療センターの医師が、遠隔地から母体管理や転院搬送の判断を支援することで、より一層安心・安全なお産ができる体制を整備する。 ア 遠隔モニタリング支援運営費 3,165千円 イ 遠隔妊産婦モニタリング連携体制の整備 230千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 遠隔モニタリング支援運営費 3,165千円 遠隔モニタリングの運営を支援する。 イ 遠隔妊産婦モニタリング連携体制の整備 230千円 遠隔妊産婦モニタリングに係る連携体制を整備する。 (2) 事業効果 ・適切な搬送による新生児の予後の向上 ・対象地域における、より安心・安全なお産のできる体制の実現 ・対象地域における分娩取扱い医療機関数の維持 【活動指標 (アウトプット)】 接続医療機関数 【成果指標 (アウトカム)】 搬送遅延に起因する新生児死亡数						
2 事業主体及び負担区分 ア (国1/2) 事業者1/2 イ (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1名=9,500千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との 対比
		国庫支出金								
決定額	3,395	3,165						230	△8,048	
前年額	11,443	11,179						264		

## 事業内訳書

事業名	遠隔妊産婦モニタリング支援設備を活用した産科医療体制整備事業		
単位事業名	遠隔モニタリング支援運営費	予算額	3,165千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 医薬費補助金	3,165	△8,014	周産期医療システム整備費補助金 補助率 10/10
合計	3,165	△8,014	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	3,165	△8,014	遠隔モニタリングを運営する事業者への補助金
合計	3,165	△8,014	

単位事業名	遠隔妊産婦モニタリング連携体制の整備	予算額	230千円
-------	--------------------	-----	-------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	230	△34	
合計	230	△34	

単位事業名	遠隔妊産婦モニタリング連携体制の整備	予算額	230千円
-------	--------------------	-----	-------

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	160	△2	講師謝金
旅費	40	△2	旅費
役務費	30	△30	通信運搬費
合計	230	△34	